令和元年度 頭學院大學頭文學會秋季大会

シンポジウム

11月16日(土)午後 1:30 ~午後4:30

國學院大學130周年記念5号館 5302教室

日本文学と〈地図〉

名づけと境界線

土佐 秀里

平安文学の「富士」のイメージ 中古

Ш⊞ 利博

中世 具象から抽象へ

哲照 野中

近世 風光の人を感動せしむる事 - 俳枕・歌枕-

哲 岡田

近代 森敦文学の〈地〉と〈図〉

明芳 井上

司会 高橋 大助

研究発表会

11月17日(日)午前 9:30 ~午後 4:15

國學院大學130周年記念5号館 5302教室

午前の部 (9:30~12:00)

横光利一「機械」論 ―開示される非物語―

雅之 國學院大學大学院生 松本

有吉佐和子「香華」論 ―テクストの〈香り〉―

公理 國學院大學大学院生 夏田

日本書紀に見る国家統治の考え方と編修方針

一 「天皇之威」から「皇祖之霊」へ ―

日本学術振興会特別研究員 P D 葛西 太一

午後の部 (1:00~4:15)

乳をくくめる紫の上

粧子

『うつほ物語』の秘琴

一「なん風」と「ほそを風」の入れ替わりを考える一

悠子 國學院大學大学院生 本間

『狭衣物語』飛鳥井女君の兄僧の造型

一藤原隆家・隆明父子をモデルとして―

國文學會会員 太田美知子

『狭衣物語』の和歌の改変

一飛鳥井と今姫君との登場を中心に一

秀節 國學院大學名誉教授 📛 📙